

報道発表



(京都府政記者クラブ、京都市政記者クラブ、京都経済記者クラブ、関西プレスクラブ同時配布)

平成30年9月12日

文化庁メディア芸術祭 やんばる展『見えるものと見えないものと』の開催

文化庁では、沖縄県本島北部地域においてメディアアート、映像、ゲーム、アニメーション、マンガ等のメディア芸術作品を総合的に展示・上映する展覧会『見えるものと見えないものと』を開催いたしますので、お知らせいたします。

1. 概要

文化庁では、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の鑑賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバル「文化庁メディア芸術祭」を実施しています。

この受賞作品を中心に、優れたメディア芸術作品の鑑賞機会を提供するため、平成14年度から国内の様々な都市において展覧会を開催しています。このたび、文化庁メディア芸術祭 やんばる展として展覧会『見えるものと見えないものと』を別紙のとおり開催いたします。

2. 会期等

会 期：平成30年12月15日（土）～平成31年1月20日（日）

会 場：沖縄本島 北部地域

入場料：無料

3. 主催等

主 催：文化庁

企画運営：株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー

同時開催：やんばるアートフェスティバル2018-2019

4. 問合せ先

株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー 中村

TEL 03-3209-8256 / 090-6188-6179（携帯） Email:nakamura.aya@yoshimoto.co.jp

<担当>文化庁地域文化創生本部事務局
暮らしの文化・アートグループ
リーダー 山口 壮八
藤川 沙也賀
〒605-8505 京都市東山区毘沙門町43-3
電話：075-330-6733（直通） FAX：075-561-3511



2018年12月15日(土)～2019年1月20日(日)開催
文化庁メディア芸術祭 やんばる展
見えるものと見えないものと

～ やんばるの自然の中で体感するメディアアートの軌跡 ～

文化庁では、アート、エンターテインメント、アニメーション、マンガの4部門において優れた作品を顕彰するとともに、受賞作品の観賞機会を提供するメディア芸術の総合フェスティバル「文化庁メディア芸術祭」を実施しています。

この受賞作品を中心に、優れたメディア芸術作品の鑑賞機会を提供するため、平成14年度から国内の様々な都市において展覧会を開催しています。この度、「やんばるアートフェスティバル 2018-2019」との同時開催として、沖縄本島では初開催となる『文化庁メディア芸術祭 やんばる展』を開催いたします。

コンセプト

やんばるに住む人たちが大切に育んできた豊かな自然。
その自然には、目に見えないチカラがあります。
そして、メディア芸術も、音・ストーリー・コンセプト・コンテクストなど
目に見えない様々なものが我々の心に訴えかけてきます。
本展では、そういった自然やメディア芸術を体験することから得られる
人間の「想像するチカラ」をテーマに作品展示やトークを通して、
やんばる地域とメディア芸術の新たな価値や可能性を探っていきます。



—『文化庁メディア芸術祭 やんばる展』開催概要 —

【開催期間】 2018年12月15日(土)～2019年1月20日(日)

【開催場所】 沖縄本島 北部地域

大宜味村 大宜味村立旧塩屋小学校

国頭村 オクマ プライベートビーチ & リゾート

本部町 海洋博公園(予定)

名護市 なごアグリパーク(予定)、オキナワ マリオット リゾート&スパ、カヌチャリゾート

【料金】 入場無料

【主催】 文化庁

【企画運営】 株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー

【同時開催】 やんばるアートフェスティバル 2018-2019(主催: やんばるアートフェスティバル実行委員会)

【公式HP】 <http://www.mediaarts-yambaru.com>

※最新情報や詳細などは、ホームページをご確認ください。

※開催前や開催期間に本イベントのご取材をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

【本件に関するお問い合わせ】 株式会社よしもとクリエイティブ・エージェンシー 中村
TEL 03-3209-8256 / 090-6188-6179(携帯) Email:nakamura.aya@yoshimoto.co.jp

同時開催
沖縄県北部で開催する地域芸術祭
やんばるアートフェスティバル 2018-2019
ヤンバルネサンス

現代アートや伝統工芸を巡りながら、「やんばる」の魅力を体感・体験

昨年、沖縄県北部で初となる地域芸術祭『やんばるアートフェスティバル 2017-2018 ヤンバルネサンス』を開催いたしました。第一回では、大宜味村を中心に、名護市、本部町、国頭村、東村などでアート作品の展示やインフォメーションセンターを設置するなどし、約7万人の動員となりました。その来場者には、日本人はもちろん、台湾、中国、韓国の観光客も訪れ、アートを通じて、やんばるの魅力を県内外・アジア・世界を発信することができました。今年もやんばる地域の豊かな観光資源に触れ、その魅力を世界へ発信することを目的としたアートイベントを開催いたします。

沖縄の原風景を撮り続けてきた沖縄県在住の写真家・アートディレクター、仲程長治氏を総合ディレクターに迎え、大宜味村立旧塩屋小学校（大宜味村）をメイン会場に、沖縄本島北部地域で現代アート＜アート部門＞と伝統工芸＜クラフト部門＞を展開します。地域にあふれる「アートのタネ」を発見、体感、さらには創作、発信、共有することで、失くしてはならない島の宝を次世代へ、未来へと運んでいくことを目的にします。



● 現代アートが一同に会す＜アート部門＞

＜アート部門＞では、国際的に活躍する日本の芸術家に加えて沖縄県内のアーティストが多数参加し、やんばるならではのサイトスペシフィックな作品展示いたします。また日本、中国のアートフェアでディレクターを務めた金島隆弘氏をアジアアーティスト部門ディレクターに迎え、アジアからもアーティストを招聘予定です。

● 伝統から現代まで、県内の様々なクラフトを展示販売＜クラフト部門＞

＜クラフト部門＞では、ファッショングランデのブランディングやクリエイティブ・ディレクターとして活躍する熊谷隆志氏をディレクターに迎え、沖縄の工芸品を展示販売。熊谷氏が厳選した、若手から実力派までの職人が生む、陶器、ガラス、織物、染物、木器などは、沖縄の風土を感じさせる力強く美しい品々です。

—『やんばるアートフェスティバル 2018-2019 ヤンバルネサンス』開催概要 —

【開催期間】 2018年12月15日（土）～2019年1月20日（日）

【開催場所】 沖縄本島 北部地域

大宜味村 大宜味村立旧塩屋小学校
国頭村 オクマ プライベートビーチ & リゾート
本部町 海洋博公園（予定）
名護市 なごアグリパーク（予定），オキナワ マリオット リゾート&スパ，カヌチャリゾート

【料金】 入場無料

【主催】 やんばるアートフェスティバル実行委員会

【共催】 大宜味村、島ぜんぶでおーきな祭

【同時開催】 文化庁メディア芸術祭 やんばる展（主催：文化庁）

【公式HP】 <http://yambaru-artfes.jp> ※最新情報や詳細などは、ホームページをご確認ください。

※開催前や開催期間に本イベントのご取材をご希望の方は、下記までお問い合わせください。

【本件に関するお問い合わせ】やんばるアートフェスティバル実行委員会（よしもとクリエイティブエージェンシー内）中村
TEL 03-3209-8256 / 090-6188-6179（携帯） Email:nakamura.aya@yoshimoto.co.jp